



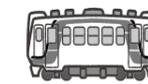
梅沢 政隆
リポーター



大久保勝男
リポーター



大石 純夫
リポーター



特殊詐欺が増加中

特殊詐欺被害防止功労に対する感謝状贈呈 2月13日



後藤俊生久慈警察署長から感謝状を受け取る中田さん

特殊詐欺被害を防止した久慈郵便局に、久慈警察署から感謝状が贈呈されました。詐欺はメールで、現金を振り込む準備に電子マネーを送らせようとするもので、対応した中田昌子さんは「本人はメールを信じていたので、時間をかけて説得できてよかったです」と語りました。

雪煙を上げ熱戦

第8回藤田一茂杯バンクドスラローム大会 2月8日



うねる雪面を越え、華麗なエアを決める選手

プロスノーボーダーの藤田一茂さんが監修する大会が平庭高原スキー場で開催され、小学生から大人まで140人が出場しました。難易度の高いコースに挑み、勢いよく滑走。山形中学校2年生の上平千仁さんは「コースが難しかったが完走できてうれしいです」と語りました。



1/ 鉱石を砕いた岩絵具や土を原料とする水干絵具を使い、和紙に絵を描く来場者 2/ 絵画やこけしのグッズ、曼荼羅アートの展示販売を実施 3/ ペイントコーナーで自由に描く子どもたち 4/ こけしめりえを見学する家族連れ

地域アートの魅力発信

北三陸アートフェス 1月31日、2月1日

のんさんのこけし展示「のんRibbonアート展」と連動した企画がよむのすで開催されました。地域で活動するアーティスト6人の作品展示のほか、黒石市の協力で津軽こけし約80体を集めた「こけコレ」を実施。市民から募集した「こけしめりえ」約800枚も展示され、願いが記された作品が会場を彩りました。同時開催のワークショップ「アートの日」では、シルクスクリーンや日本画材体験、ペーパーリース作りなど多彩な企画を実施。参加者は思い思いに創作を楽しみました。日本画材を体験した佐々木紫苑さんは「少し難しかったですが、普段触れる機会のない日本画材で絵を描けて新鮮でした。とても楽しかったです」と笑顔を見せました。

人命優先の対応を訓練

バス火災対応訓練 2月10日



バスからの出火を想定し、乗客の避難誘導を訓練する参加者

市民バス運行事業者を対象に火災対応訓練を開催。4事業所の18人が車両火災の原因や対策を学び、消火器使用や避難誘導を訓練しました。株式会社ヒカリ総合交通の岡崎清弘さんは「定期的に訓練できれば良いと思います。社員の参加を促していきたいです」と語りました。

当選金の受け取りをうたう詐欺

特殊詐欺被害防止功労に対する感謝状贈呈 1月21日



左から同店店長の下館鶴美さんと感謝状を掲げる小野寺さん

電子ギフト券を購入させようとする特殊詐欺の被害を防止したファミリーマート久慈大川目店に、感謝状が贈呈されました。対応した小野寺幸さんは「被害を防ぐことができうれしい。高額の場合はお客さんが購入する際に気にかけていきたいです」と表情を引き締めました。

久慈翔北高生が研究成果を発表

令和7年度 学習成果・課題研究発表会 1月21日



課題研究で製作されたゴーカートを見学する来場者

久慈翔北高等学校の生徒が、学びの集大成として課題研究発表会をアンバーホールで開催しました。軍配もちの認知度向上や市道の陥没リスク調査、白樺樹液を活用した新商品など全11テーマを発表。工業的な視点による研究や、地域課題の解決を目指した成果を披露しました。

精進を誓い胸像を清掃

故三船久蔵十段慰霊行事 1月24日



生家があった場所に置かれている三船十段の胸像を清掃する道場性

三船十段記念館の柔道生ら28人が三船久蔵十段の命日1月27日を前に、巽山公園広場の慰霊碑を参拝しました。銀座商店街の胸像と駅前のもニュメント清掃も実施。江川小学校6年生の中崎唯一流さんは「三船十段のおかげで練習ができていていることに感謝しました」と語りました。

住民協力で避難所開設の訓練

小久慈市民センター避難所サポーター訓練 2月9日



開設された避難所では小久慈保育園が避難訓練を行いました

市職員と共に避難所の開設や運営を担う避難所サポーターの訓練を小久慈市民センターで開催し、25人が参加しました。避難室にブルーシートや簡易マット、体育室にはテントやベッドを組み立てて設置。災害時に素早く避難所が開設できるよう、手順を確認しました。(大久保)

福は内一っ！鬼は外一っ！

一般社団法人コノハナサカス主催の節分祭 2月3日



八戸市から駆けつけた芸人「花邑一弥」さんが楽しいトークを交えながら歌と踊りを披露してくれました

夏井町の（一社）コノハナサカスが所有する店舗「福は内」で節分祭が開催されました。夏井地区の住民約20人が招待され、弁当や惣菜などの製造工程を見学。慰労コンサートや店自慢の手打ちうどんの会食、米が当たる抽選会などが行われ、楽しい時間を過ごしました。(梅沢)

良い1年を願って

熊野神社祈念祭「大寒禊」 2月1日



清流を浴びて身を清める参加者(上) かけ声と共に行事に臨む参加者(右)

山根町の熊野神社で大寒禊が行われ、地域住民や空手道場生ら約20人が参加しました。はちまきや下帯を身につけた参加者は「イエッエイッ」「エッサー」などのかけ声をかけながら「鳥船」「雄健」などの行事を済ませ入水。水垢離を行い、1年の無病息災を祈念しました。

緑のダイヤのホウレンソウ

地産地消ふれあい給食（ホウレンソウの日）2月10日



寒締めホウレンソウのクリームシチューをパンと一緒に味わう児童

市内小中学校の給食に寒締めホウレンソウを使用したメニューが提供されました。夏井小学校では勉強会を開催し、児童10人が栽培の仕方や栄養価を学習。6年生の下館穂里さんは「育て方で糖度や見た目が変わることが分かりました」と地元の特産に理解を深めました。